

いのちの源は

WTO閣僚会議 in 香港 12/10~19 に物申す!

私たち農民連は「物言う農民」をめざしています。どっかの政党のように企業にたかったり税金をくすねるのではなく、1人ひとりがお金も知恵も出し合い、みんなの力で地方や国の政治にはもちろん、国際社会に向けても発言します。その面目躍如…

今月10日から、香港でWTO閣僚会議が開かれます。これに向けて農民連と食健連では、世界の農民運動とも力を合わせ、食料と農業を一握りの多国籍企業の手にくだねるわけに

はいかないと訴えています。

香港にはWTO会議の期間中、日本から100名を超える代表団を送ります。これに、茨城農民連からは3人が参加。そのうちの1人が、わが大内トモ

ちゃんです。費用もみんなで出し合おうと、いまカンパを募っています。1000円以上の募金をしてくれた人には、オリジナルの手ぬぐいを差し上げています。どうぞ、熱いご協力を!



原画は、石岡市に事務所を置く、常陸野農民センターの久保田さんの絵手紙。

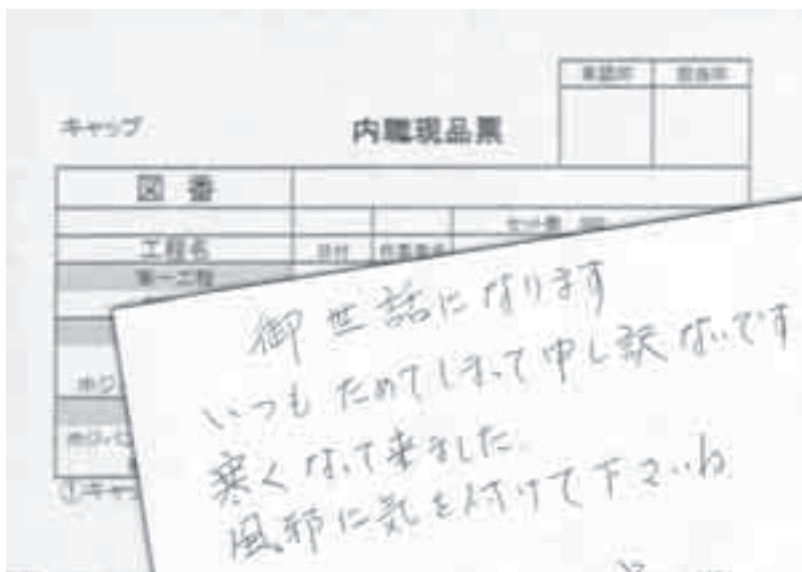
あったかいメモと誇らしい暮らし

耐震強度の偽装問題をめぐって開かれた国会の参考人質疑がテレビ中継されていました。怒鳴りまくってみせた社長さんの側に立って暗躍した自民党や公明党の政治家がいたりとか、偽装はそれだけなの?といった疑問は、とりあえず保留。

ののしりあいと責任逃れ、テレビに映された見苦しい姿にあきれました。あの人たち、きっと日常は、大金持ちの実業家として大威張りしてきたにちがない。そして、国会での大きい態度。きっと金まみれの政治家の実態もよく知ってるんだろうなあ。

という話とはまったく関係ないんだけど、右上の写真。

玉子をお届けしている磯原町のKさんが、代金に添えてくれたメモです。



よく見ると、内職仕事で使う伝票の裏白を利用したものでした。

「風邪に気をつけて下さいね」という言葉とともに、地道に生きていく人の思いの温かさが伝わってくるようです。こういうおつきあいをさせていただいている暮らしを、とても誇らしく感じます。ありがとうございます。



テレビ中継から